

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	こども未来部 こども政策課	
区 分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】		A		A		1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】
(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成		A		A		(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成
①法令や利用のルール、事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限に有効活用するとともに、施設の設置目的に沿った成果が得られたか。		A	児童福祉法や川西市の条例に基づき、18歳未満の児童を対象に設置目的である児童の健全な育成を図るための事業を実施いたしました。 様々な事業を通して、利用者間の交流を深まるように働きかけるなど、子育て支援が「孤育て」にならないように支援しました。 また、老人福祉センターとの併設である特徴を活かし高齢者や児童などの世代間交流を実施するとともに、地域のボランティアグループの協力のもと、各種事業を実施するなど、関係団体との連携を深めました。	A	未就学児や小学生を対象とした様々な事業を実施するなど、目的に沿った成果が得られている。また、保護者への相談など子育て支援にも継続的に取り組んでいる。 老人福祉センター併設の特徴を活かし世代間交流が行われている。	意見なし
②利用に係る登録方法や手続について、利用者に対し十分に周知を行い、適正な方法で行われたか。		A	初回利用者には、川西市在住であることを確認し、登録手続きとして、住所、氏名、生年月日、連絡先電話番号を記入していただき、緊急時や忘れ物等で保護者等に連絡をしています。 また、利用時には新型コロナウイルス感染症対策として、来館時に氏名連絡先等の聞き取りと検温、体調、マスク着用の確認を継続して行いました。	A	利用に係る登録方法や利用に関し、適切かつ丁寧に対応されている。 利用者の安心安全な利用に繋がるよう感染症対策を継続して行われている。	意見なし
③施設の設置目的に応じた効果的な営業や広報活動を行い、その結果、効果があったか。		A	市の広報誌や施設のホームページへの掲載、LINE配信(計23回)、Instagramで情報発信を行いました。 LINEは登録者数が1,000人を超え、配信により事業の参加申込者が増える等の効果がみられました。 一方で紙媒体による広報も子育て支援拠点を中心に配布して周知を図りました。	A	紙媒体と電子媒体を使い分け、効果的な情報発信を心がけている。	意見なし
< 課 題 >			各種事業を通じて、さらに地域、学校、ボランティアグループ等との連携を深め、利用者にとって、過ごしやすい居場所となるよう機能の充実を図る必要がある。		数年で利用者ニーズが大きく変わることも考えられるので、継続的なニーズ把握・反映をお願いしたい。	意見なし
< 改善内容 >			地域や学校、ボランティアグループ等のセンター事業への参画を推進します。 また、乳幼児の保護者だけに留まらず、小・中学生の利用者同士が、つながりを持てる場を創造していきます。		地域交流や世代間交流に力をいれるとのことで、取り組みに期待します。	意見なし
(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況		A		A		(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況
①施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。		A	利用される方にとっても、安心できるよう前年に引き続き体温チェック、換気等の配慮を継続しながら事業を実施しました。 夏のおたのしみ会季節のイベントにセンター登録グループの高齢者に参加いただき世代間交流を図りました。	A	来館者が安心・安全に利用できるよう配慮を行い、計画どおり事業を実施されている。また業務内容の1つである世代間・地域交流についても実施されている。	意見なし
②施設の利用者や実施された事業への参加者数の増加、サービス利用者の利用回数の促進など創意工夫が図られたか。		A	施設利用者は、全体延べ人数で1,448人増となりました。内訳は、小学生で816人増、中高生で240人増、幼児で174人増、保護者で218人増など、全ての世代で利用延べ人数が増となりました。 前年実績延べ利用者数9,740人に対し事業計画で年間11,000人の延べ利用者を目標としましたが、実績値として、11,188人となり目標を達成することが出来ました。 要因として事業により、利用者の意向を踏まえ申込の際にGoogleフォームを活用するなど、参加しやすい環境の整備を図ったことが挙げられます。	A	各区分で利用者の増加がみられる。事業申込の電子化など利用者の利便性向上が図られている。	配慮を要するこどもへの対応など、社協の強味を活かして総合的に対応してください。 事業申し込みフォームについて、申し込みや参加の可否が確認できるよう周知してください。
< 課 題 >			全体の利用者、参加者数の増が図られたものの、短期的にならないよう継続する必要があります。		継続的な利用につながるよう、声掛けなど効果的な働きかけや事業内容など工夫されたい。	意見なし

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	こども未来部 こども政策課	
区 分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		
<改善内容>		次年度、事業参加者や施設利用者の声を掲載するなど、参加希望者にとって、イメージしやすい効果的な広報に取り組み、事業内容を効果的に伝える工夫をします。		利用者の声などの掲載は、新規利用者や利用者の掘り起こしにもつながると考える。新規利用登録時に、なにでセンターを知ったか、どうしてセンターを使用しようと思ったのかなど、利用者に負担にならない範囲で調査することも検討されたい。		意見なし

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	こども未来部 こども政策課	区分	
指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】			
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)			
(1-3) 利用者の満足度	A		A		(1-3) 利用者の満足度		
① 利用者の満足度を把握するため、定期的にアンケート調査などを実施したか。	B	幼児・保護者は、令和7年1月7日から1月31日の延べ21開館日、児童は、令和7年1月15日から1月31日の延べ15開館日において、来館された利用者無作為に実施しました。保護者(26人)、児童(96人)から回答を頂きました。	B	保護者と児童の両方の利用者アンケートを実施しており、ニーズ把握に努めている。	意見なし		
②利用者アンケート調査の結果から、施設利用者ニーズや満足度を把握し、事業の改善等が得られたか。	A	保護者からは、リトミック・ボール遊びなど、児童からもドッジボールなど身体を使った動きが望まれており、可能な限り次年度のプログラムにつなげていきます。	A	アンケート結果を受け、ニーズに応じた事業計画が予定されている。	意見なし		
③利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A	本年度、利用者からの苦情はありませんでしたが、こどもによる遊具の損壊や遊び中のケガなどはありました。その都度、職員が子どもに対して注意し、ケガをした子どもの応急処置を行い、保護者に対して電話で状況報告を行いました。そのような対応を通して、こどもや保護者にとって、安全に過ごせる居場所である認識が深まるように努めました。	A	利用者およびその保護者に対して適切な対応を行っている。	意見なし		
④アンケート調査以外に、さまざまな手法で利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	A	プレイルームにLANケーブルをひき、利用者の過去の相談内容を確認できるようにすることで、職員と保護者のコミュニケーションを取りやすい環境を整備し相談機能の充実を図りました。	A	利用しやすい環境づくり、子育て相談支援の充実に努めている。	意見なし		
⑤サービスの質を向上させるため具体的な取り組みを行ったか。また、取り組みの結果、どのような効果が得られたか。	A	事業(すまいるひろば)によっては、子どもの体調変化等に対応できるよう申込制を撤廃しました。保護者からは、気軽に参加でき、保護者同士のつながり、情報交換の場になると好評を得ています。	A	既存の手法を踏襲するのではなく、必要性を再考し、柔軟に対応している。	意見なし		
< 課 題 >		全体のアンケートにおいて、言葉の使いまわしや漢字による表現など、アンケート設問内容や表現が低学年の小学生にとって難しいものになっていた。		ふりがなをつける、わかりやすい表現にするなど、利用者の年齢等に応じたアンケートの作成をされたい。	意見なし		
<改善内容>		各事業毎に実施しているアンケートで個々の内容の精査を行い、ニーズのあわせた内容に微調整する必要があります。また、別途に実施する全体アンケートでは、環境面に特化した設問にするなど、内容を整理していく必要があります。		事業内容についてなのか、利用環境や安全面についてなのかなど、アンケートの種類により、目的を意識して実施されたい。	意見なし		
2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】	A		A		2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】		
(2-1) 経費の節減	A		A		(2-1) 経費の節減		
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みが行われ、その効果が得られたか。	A	水道光熱費を中心に全職員が経費節減を意識しています。使用していない部屋の照明や空調はすぐに切るなど徹底しています。	A	日常的な節減は継続されている。	意見なし		
② 管理運営業務の遂行にあたり、業者発注や業務委託により行われる場合、適切な水準で行われ、経費が最小限となるような競争が行われたか。	A	物品購入や施設修繕において相見積もりを実施し安価な業者を選定しています。また、職員の工夫やアイデアで用意、修繕可能な方法を検討し、可能なことは実施しています。	A	適正に業者選定を行っており、経費削減に努めている。	意見なし		
< 課 題 >		正面玄関の鉄製門扉において、下部が地面に接触するため門扉を持ち上げて、開閉しないといけない状態です。他にも、建物が40年を迎えることもあり、修繕が必要な箇所の増加が見込まれています。		利用者の安全が損なわれることがないように、老朽箇所等の情報共有と改修の提案をお願いしたい。	意見なし		
<改善内容>		職員の創意工夫によって修繕・保全できるものについては可能な限り職員で対応していきます。業者に依頼する場合も依頼内容をまとめることで、単価が安価になるよう取り組みます。		職員による簡易な修繕については、経費削減の手段とし継続をお願いしたい。発注方法をまとめることは、事務の効率化にもつながるため継続をお願いしたい。	意見なし		

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	こども未来部 こども政策課	区分	
指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】			
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)			
(2-2) 収入の増加	評価なし		評価なし		(2-2) 収入の増加		
① 収入を増加させるための具体的な方法の検討や取り組みを行ったか。							
② 収入の増加など取り組みの効果は得られたか。							
< 課 題 >							
< 改善内容 >							
(2-3) 収支のバランスなど	評価なし		評価なし		(2-3) 収支のバランスなど		
① 収支のバランスは、適切であったか。							
② 費用対効果を考えながら、経費の効果的で効率的な執行が行われたか。							
③ 収支の内容に不適切な点はなかったか。							
< 課 題 >							
< 改善内容 >							
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】	A		A		3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】		
(3-1) 管理運営の実施状況	A		A		(3-1) 管理運営の実施状況		
① 法令や市等の指導に基づき、施設の管理運営に、適切な人員配置をされていたか。	A	法令に基づき、児童厚生員2名、体育指導員 1名の体制をとっています。 また、所長1名、事務員1名については、老人福祉センター(令和6年度末で閉鎖)と兼務です。 事故防止や安全面、事務の円滑な遂行のため、老人福祉センターとの連携協力をはかっています。	A	有資格者及び人員が適正に配置されている。	意見なし		
② 法令や市等の指導に基づき、業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	A	「防火管理者講習」「市民救命士講習」「幼児教育研修会・子育て支援者研修」「カプラ指導者向け研修会」「児童厚生員等研修会」「児童虐待対応研修」を受講し受講者が復命し、情報を共有しました。	A	業務に必要な研修を受講し、日々の業務に役立てられている。また、所属内で復命し、内容を共有できている。	意見なし		
③ 経費の節減やサービス提供の質など、管理運営が適切に行われていたか。	A	修繕や物品購入については、相見積もりを行い安価な業者を選定しました。 また、年1回の施設利用者向けのアンケートに加え、各事業ごとのアンケートを実施し、事業計画や予算に反映し、事業を実施しました。	A	経費の節減については、相見積の実施など適切に行われている。 また、事業ごとにアンケートをとるなど利用者の声をふまえて、次期計画等に反映している。	意見なし		
④ 施設の良好な管理運営を進めるため、新たな取り組みについて、指定管理者自ら提案・検討を進め、実施されたか。	A	LANケーブルを2階のプレイルームにひくことにより、遊びに来られた親子の過去の相談内容等を把握しやすくなり、相乗効果として、相談事を引き出しやすくなりました。	A	こどもの見守りの強化や保護者が相談しやすい環境づくりに努めている。	意見なし		
< 課 題 >		防犯カメラを1・2階に8か所設置していますが、職員が目を見守った際に施設の備品等を壊そうとしたり、自転車で1階の廊下を走りまわるなどルールを守らない児童への対応が課題です。		利用者の見守りや寄り添いが求められる一方、器物損壊や他の利用者へ危険を及ぼす行動については、保護者や関係機関への連絡が行われたい。	様々な子がいるので関係各所と連絡を密に図って注意喚起を行ってください。		
< 改善内容 >		トラブルが、現場で解決できない場合、状況に応じて速やかに学校、市、社協本部、警察等に連絡し、対応する事を職員間で徹底します。		所長不在や職員が少ない時でも、適切に対処できるよう職員間での共有をお願いしたい。また、前兆と考えられ事象があった場合には速やかに情報共有し事前対処にも努められたい。	意見なし		

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	こども未来部 こども政策課	
区分		指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
評価項目及びポイント		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など		A		A		(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など
①法令に沿った適正な事業の実施を行うだけでなく、チェック体制などの整備や機能をさせているか。		A	初回利用時には、川西市在住であることを確認した上で、登録手続きを行い、利用いただけます。 乳幼児、小・中・高校生についても利用登録を行っています。 利用登録書は職員全員に供覧し情報共有及びチェックを行います。 データ誤入力が発見された場合は、すぐに入力訂正し全員で確認します。	A	法令を遵守し、適正な管理運営を行なうとともに、職務遂行にあたって適切な対応がされている。 利用登録については、入力時のダブルチェックも行われている。	意見なし
②施設利用者の個人情報保護などの取扱いが適切に行われているか。		A	個人情報は施錠できるロッカーに保管し、外部への持ち出しは禁じています。 また、個人が特定できる書類等を取り扱う場合、保管期限に応じてシュレッダーをかけて処分するなど、適切に管理しています。	A	利用者の個人情報に配慮し、適切に取り扱われている。	意見なし
③日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されているか。		A	玄関の出入口など段差のある場所には、スロープを設置し解消を図っています。 また、利用することもたちがケガをしそうな行為が見られる場合や、他のこどもから報告を受けた場合、口頭や掲示で注意喚起を行っています。 事例に基づき遊具や部屋の利用について、柔軟なルールを設定する場合があります。	A	事故が予見される場所の解消や事前の注意喚起を行い、事故予防に努めている。	意見なし
④防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であるか。		A	出入口門扉付近、玄関、1階廊下、1階教養娯楽室、1階集会室、1階運動指導室、2階廊下、2階遊戯室に防犯カメラを設置し巡回時以外の安全チェック、事故発生時の検証が行っています。 また、閉館後や休日の警備はアルソックに委託しています。 火災時の避難、誘導、通報、消火訓練を年2回隣接するアソシア・ジョブ川西や南公民館と実施しています。	A	防犯・防災対策は適切に行なわれている。	意見なし
⑤事故発生時や非常災害時の対応についてマニュアルを作成するなど適切な対応ができるように整備しているか。		A	事故発生時マニュアルや災害時マニュアル、感染症マニュアルを作成し、職員間で共有するとともに、適宜見直しを図っています。 ヒヤリハットについては、法人本部の共有フォルダ内に保存し、事故発生時は速やかに市及び社協本部に連絡し、所定報告様式により、報告しています。	A	緊急時対応マニュアルおよびヒヤリハット事例について組織内で共有し、有事の際に備えた対応がされている。定期的にマニュアルの見直し更新をお願いしたい。	意見なし
⑥利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮したか。		A	児童の遊戯(バトミントンやビーチボール)、卓球台(3台)、ビリヤード台(中学生以上利用)の利用に関しては、利用希望者多数のため、30分という時間制限を設け、こども達が平等に利用できるよう配慮しています。	A	利用者が平等に利用できる仕組みを構築されている。	意見なし
⑦利用者が限定される施設では、利用者の選定を公平でかつ適切に実施したか。			非該当			
< 課 題 >			乳幼児の保護者や新規利用登録者に関して、片付けや遊具などの利用ルールが守られるよう徹底する必要があります。		誰もが利用しやすいセンターとするため、片付けや利用ルールが守られるよう取り組む必要がある。	意見なし
< 改善内容 >			各部屋の利用ルールの掲示、利用に関してお渡しするチラシ、口頭による説明を徹底します。		利用ルールの周知のほか、物品の配置表の掲示など片付けしやすい仕組みづくりも検討されたい。	意見なし

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市久代児童センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	こども未来部 こども政策課		
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】			指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		
総合評価	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】			指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価ランク	A			A			
・評価できる内容	感染症対策も継続しながら、当初予定していた事業を実施することが出来ました。 特に、川西公民館との共催事業、夏のおたのしみ会等イベントや事業実施時における地区福祉委員会との連携、久代幼稚園との交流、隣接するアソシア・ジョブ川西、ダイハツ工業など、例年にも増して関係団体や地域、企業との連携・協働を意識した事業展開をすることが出来ました。			計画とおり事業が実施されている。 また、地域団体や企業とも連携し、世代・地域交流を積極的に実施されている。		意見なし	
・令和6年度に改善した内容	令和7年1月に2階プレイルームにLANケーブルを設置することで、利用者の過去の相談内容をその場で確認でき、経過を聞くなど相談事業の充実を図りました。			利用者とコミュニケーションを取りやすくする環境整備であり、過去の相談内容を把握して対応することで、よりの確な支援につながると考える。		意見なし	
・令和6年度に改善したことによる効果	プレイルームに遊びに来られた保護者と過去の相談内容をきっかけに新たな相談事を引き出すなど、従来より子育て支援拠点の目的役割を果たすことが出来ました。			利用者からの相談件数が大幅に増え、子育て支援に寄与している。		意見なし	
・問題があり次年度以降改善が必要な点	各種事業を通じて、さらに地域、学校、ボランティアグループ等との連携を深め、利用者にとって、過ごしやすい居場所となるよう機能の充実を図る必要があります。			久代老人福祉センター廃止後においても、地域と連携して世代間交流事業を実施するなど、児童の育成に資する事業の充実が求められる。		意見なし	
・改善方法とその時期	社会福祉協議会地区担当やボランティア活動センター等との連携強化を通して、イベント、事業等を中心に地域、学校、ボランティアグループとの協働による取り組みを実施する必要があります。			地域団体や近隣施設、企業などと連携しながら、地域・世代間交流を継続されることを期待する。		意見なし	

【記入上の留意点】

- (1) 指定管理者は、自己評価記入欄に、市所管課は、一次評価記入欄に評価を記入いただきますようお願いいたします。
(2) 水色の表観覧にはドロップダウンで評価(A、B、C、D)が選択できます。評価欄の濃淡ピンク色の部分は、水色の部分に評価を入力すると自動的に総合評価が表示されます。